

まーのぽっけ

[事業所紹介資料]

自己紹介

名 前:原 義彦

資 格:柔道整復師

2016～2017年 接骨院 勤務

2017～2021年 整形外科 リハビリ科 勤務

2021年～ カインドケア(株)入社

2022年～ 管理者就任

PART 01

理念と体制

大切にしている考え方と、ご利用者様を支えるチーム

大切にしている事

“できる”を最大限に！

当事業所では、

豊富な運動メニューと脳トレ、充実した介護支援で

ご利用者様の『在宅生活』をサポートする。

という事をモットーに日々サービス提供しています。

- 目的、生活課題にフォーカスした個別機能訓練
- 様々なニーズに応える柔軟な介護サービス対応、体制
- ご家族、CMとの密な連携による安心感の醸成



サービスです。

それがカインドケアの

“できる”を最大限に！

リハビリを楽しむ

人員体制など

チーム構成

- ・介護職員:13名
- ・看護師:3名
- ・機能訓練指導員:3名
- ・送迎員:8名
- ・調理:3名

研修体制

- ・定期カンファ、研修の実施
- ・資格取得サポート制度
- ・ステップアップシートを活用した
新人研修の実施

配置のこだわり

役職・分業制による負担の分散と
役割の見える化を実現し、チーム
ケアのクオリティを高めています。

スタッフへの還元策

スタッフの職場満足度が、ケアの品質に直結すると考え、
環境を整備しています。

- ・能力に応じた昇進制度
- ・有給取得率向上
- ・定期昇給制度(上限有)
- ・柔軟なシフト調整

取得加算と実費（2026年7月現在）

加算名称	算定区分	内訳	実費	
大規模型通所介護Ⅰ	通所介護Ⅱ		普通	550円
			特食	700円
個別機能訓練加算	Ⅰ(2)	78単位	おやつ	100円
入浴介助加算	Ⅰ	40単位		
介護職員等処遇改善加算	Ⅱ(2)	11.8%		

※他：通所型独自サービスの提供有り

PART 02

サービスの内容

ご利用者様の希望に応えるため、頑張っていること

ご利用者様の傾向



男性 42名

支1～介2

34名

介3～介5

8名

約38%

女性 68名

支1～介2

51名

介3～介5

17名



約62%

約75%が要介護1～2のご利用者様で構成されています。
退院明けや、ADLの良い認知症の方が多い印象です。

※令和8年8月現在

一日の流れ

ご利用様が個々のペースで

”機能訓練”

”余暇活動・脳トレ”

”利用者交流”

テーマは『**ほぼ自由**』

※ある程度ルールはあります



『一日の流れ』

9:30 ~ 16:30の利用の場合

9:15 ドライバーがお迎えに到着

9:30 バイタルチェック水分補給をして活動開始!

11:20 ご昼食前の口腔体操

11:15頃まで脳トレ
リハビリ・TV体操に
取り組んでいるよ。



11:30 1便目のお食事開始
(2便目の場合12:00お食事です)

～ お食事後の口腔ケアや食休み ～

13:00 午前中に終わらなかった活動を再開!

14:50 おやつ前の口腔体操

懐かしい曲をBGMに
麻雀・将棋・制作など
趣味活動もできるよ



15:00 おやつ開始 (おやつは一斉に提供します)

15:30 ミニレク・帰宅前準備

雑学知識や面白クイズ
帰宅前のミニレクも楽
しいよ!



16:30 ご帰宅

【利用者様の声】

『まーのぼっけ』は退屈しない。
自宅にいとやる気が出ない。ここに来ると励まされたり
冗談を言い合っているうちに元気になっていく気がするよ。
(80代・男性)

利用する前は7時間の利用は長いかなと思っていましたが、リ
ハビリやパズルに取り組み、同じテーブルの方とお話している
と1日があっという間に過ぎてしまいます。
すぐに慣れて今では楽しく通わせてもらっています。
(80代・女性)

介護支援の取り組み

飽きを感じさせない豊富な活動

- ・ 30種類を越えるジグソーパズル
- ・ 職員も苦戦する脳トレグッズ
- ・ 制作活動、趣味活動の提供
- ・ 年3回の季節行事



ICT活用による情報共有

独自の情報共有システムにより、簡単かつ手軽に記録、確認、回顧できる環境があります。
職員間の言った言わない問題も万事解決です。

様々な連絡手段による外部との報連相

電話、FAX、メール、SMS、公式LINE、データ連携、MCSなど幅広く対応しています。
連絡相手が使いたいツールに合わせ、スピード感のある報連相を徹底しています。

介護支援の取り組み

利用者カンファレンスの開催

利用者カンファレンスを毎月開催する事で、
定期的にご利用者様の状況を振り返り、職員間の認識を揃らせています。

利用者個性の尊重

利用者個々が抱える思いや、ニーズを共有し
オーダーメイドのサービスを提供します。

※事業所ルールの範囲内で行える限り…



活動力の源 ”食事” を全力サポート

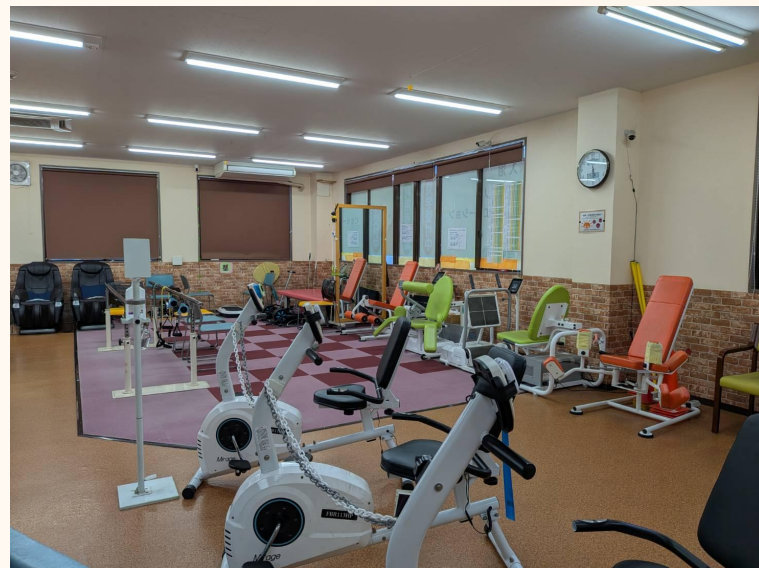
調理スタッフとの連携により、昼食提供直前でもメニュー等の変更が可能となっています。

食べられる物を、食べられる形で提供する事を第一に考えています。

機能訓練での取り組み

楽しいだけじゃない、科学的根拠のある機能訓練を！

- **データ活用**：体力測定は毎月実施。データに基づく負荷設定を行い、モニタリング配布で訓練効果を見える化しています。
- **個別プログラム**：総合的に評価した訓練プログラムの作成。可動域訓練、ストレッチ、屋外歩行など形に囚われず、個別性に対応しています。
- **遊びリテーション**：トレーニングばかりじゃ頑張れない…楽しく取り組める遊びリテーションで訓練への意欲を刺激します。



PART 03

安心・安全な事業所である為に

安全対策と事故防止への取り組み

安全対策への取り組み

ヒヤリハット分析



QRコードを活用した
ことでヒヤリハット
の報告件数が大幅に
アップ。

死角モニターの導入



プライバシーに配慮
したカメラの設置で
転倒予防。

独り歩きの制限



独歩が許可されてい
るご利用者様以外は
必ず職員が付き添い
ます。

余裕ある送迎編成



時間にゆとりある送
迎を編成し、送迎事
故の起こりにくい環
境を整えています。



人材確保への取り組み

【新規獲得の為に】

- ① 求人情報の収集
- ② 目立つ求人情報の公開
- ③ 見学説明会の開催

【離職率低下の為に】

- ① 研修体制の標準化
- ② 負担軽減とやりがい・賃金のリバランス
- ③ たくさんコミュニケーションを取る



ご清聴ありがとうございました



[カインドケア株式会社まーのぽっけ]

[<https://www.kind-care.biz/>]

